

モンゴル

モンゴル経済は引き続き拡大しているが、そのペースはスローダウンしている。月次の鉱工業生産額は6月から低下を始めている。通貨の減価は継続し、輸入品をはじめとする消費者物価の上昇をもたらしている。

マクロ経済指標

2014年第2四半期のGDP成長率は前年同期比3.8%で、前期の同7.5%から低下した。季節調整値では前期比2%の増加となった。これによって2014年上半期の成長率は前年同期比5.3%となった。鉱業を除くほとんど全ての経済部門が低調であった。固定資本形成は前年同期の3分の1減となった。これは固定資本形成の大部分を占める対内直接投資(FDI)の減少によるものである。第2四半期の対内直接投資は前年同期比56%減となっている。

鉱工業生産額は6月から低下を始め、前年同月比14減、7月に同4.1%減、8月に同11.8%減となった。ほとんど全ての製造業と公益事業で生産額は前年同期を下回っている。鉱業部門は、金属鉱石(銅及び金)と原油の生産増によって、成長を継続してきた。しかしその生産額も、8月には石炭の生産減少によって前年同月比12.2%減となった。1-8月期の原油生産は前年同期を55.5%上回り470万バレルであった。また同時期に銅精鉱の生産は前年同期を42%上回り、655,400トンであった。

登録失業者数は2014年6月末で33,900人、8月末で32,900人であった。これは主に、建設業及び工業における夏の季節雇用の増加によるものである。

消費者物価上昇率は2014年6月に前年同月比12.9%、7月に同14.9%、8月に同13.7%であった。消費者物価を構成する全ての品目で価格が上昇している。通貨トゥグルグの主要通貨に対する減価が、輸入品の価格上昇をもたらしている。2014年7月の対米国ドル平均為替レートは1ドル=1,844トゥグルグで、前年同月比25%の減価であった。8月はさらに同1,862トゥグルグに減価している。

2014年上半期の国家財政収支は2,410億トゥグルグの赤字であった。しかし、7月は800億トゥグルグ、8月は80億トゥグルグのそれぞれ黒字を記録した。1-8月期の累

積では1,530億ドルの赤字となった。同期間中、財政収入は前年同期を6.7%上回ったが、財政支出も前年同期を10.3%上回った。経済活動の低迷により、1-8月期の法人所得税は前年同期を13.3%下回った。財政支出の増加は、財・サービスへの支出、移転・補助金、借り入れに対する金利支払いなどの増加による。借り入れに対する金利支払い額は前年同期を90.4%上回り、1,162億トゥグルグ、650万ドルとなった。

通貨及び金融

2014年6月末の貨幣供給量(M2)は10.1兆トゥグルグ、55.4億ドルで、前年同期を21%上回った。

2014年6月末の融資残高は前年同期を43%上回る12.3兆トゥグルグ、67.4億ドルとなった。しかし、融資残高の伸び率は金融引き締め政策により、7月末には34%、8月末には26%と低下している。モンゴル銀行(中央銀行)に決定する政策金利は、7月31日に1.5ポイント引き上げられて12%となった。8月末の不良債権比率は5%に止まっているが、不良債権の額は前年同期をトゥグルグ建てで33.4%、米ドル建てで12.5%、それぞれ上回っている。

外国貿易

2014年1-8月の貿易総額は72億ドルで、前年同期を3.1%上回った。輸出は銅精鉱と原油の輸出増に支えられて、前年同期を32.3%上回ったが、輸入はFDIの減少と通貨の減価による輸入価格の上昇により、前年同期を15.4%下回った。結果として貿易収支の赤字は前年同期の16億ドルから、2,300万ドルに縮小した。

中国との貿易額は44億ドルで、全体の61.2%を占めた。ロシアとの貿易額は11億ドルで、全体の15.1%であった。鉱業品の輸出増加によって中国との貿易額は前年同期比25%増加した。ロシアとの貿易額は5%増であった。

モンゴルは二つの巨大な隣国との経済的結びつきを強化しようと図っており、最近の習近平、プーチン両首脳とのモンゴル訪問は、そのための重要な一里塚であった。モンゴルと中国は「包括的戦略連携協定」に調印し、2020年までに両国間の貿易額を100億ドルに拡大することに合意した。

(ERINA調査研究部主任研究員 Sh. エンクバヤル)

| | 2010年 | 2011年 | 2012年 | 2013年 | 2014年1Q | 2014年2Q | 2014年1-6月 | 2014年6月 | 2014年7月 | 2014年8月 |
|------------------------|-------|---------|---------|---------|---------|---------|-----------|-------------|---------|---------|
| 実質GDP成長率(対前年同期比:%) | 6.4 | 17.5 | 12.6 | 11.7 | 7.5 | 3.8 | 5.3 | — | — | — |
| 鉱工業生産額(対前年同期比:%) | 10.0 | 9.7 | 7.2 | 16.1 | 4.6 | — | — | ▲ 4.0 | ▲ 4.1 | ▲ 11.8 |
| 消費者物価上昇率(対前年同期比:%) | 10.1 | 9.2 | 14.3 | 10.5 | 12.3 | 13.5 | 12.9 | 14.6 | 14.9 | 13.7 |
| 登録失業者(千人) | 38.3 | 57.2 | 35.8 | 42.8 | 34.3 | 33.9 | 33.9 | 33.9 | 34.7 | 32.9 |
| 対ドル為替レート(トゥグルグ) | 1,356 | 1,266 | 1,359 | 1,526 | 1,746 | 1,807 | 1,777 | 1,825 | 1,844 | 1,862 |
| 貨幣供給量(M2)の変化(対前年同期比:%) | 63 | 37 | 19 | 24 | 36 | 26 | 26 | 26.27439431 | 25 | 21 |
| 融資残高の変化(対前年同期比:%) | 23 | 73 | 24 | 54 | 54 | 43 | 43 | 43 | 34 | 26 |
| 不良債権比率(%) | 11.5 | 5.8 | 4.2 | 5.0 | 5.0 | 4.6 | 4.6 | 4.6 | 4.9 | 5.0 |
| 貿易収支(百万USドル) | ▲ 292 | ▲ 1,781 | ▲ 2,354 | ▲ 2,089 | ▲ 9 | ▲ 135 | ▲ 144 | 54 | ▲ 64 | 185 |
| 輸出(百万USドル) | 2,909 | 4,818 | 4,385 | 4,269 | 987 | 1,494 | 2,481 | 559 | 460 | 636 |
| 輸入(百万USドル) | 3,200 | 6,598 | 6,738 | 6,358 | 996 | 1,628 | 2,624 | 505 | 524 | 451 |
| 国家財政収支(十億トゥグルグ) | 42 | ▲ 770 | ▲ 1,131 | ▲ 297 | ▲ 159 | ▲ 82 | ▲ 241 | ▲ 134 | 80.0 | 8 |
| 国内貨物輸送(%) | 34.5 | 34.7 | 1.7 | ▲ 1.3 | 18.2 | 21.5 | 18.1 | — | — | — |
| 国内鉄道貨物輸送(%) | 31 | 11 | 6.3 | ▲ 0.5 | ▲ 2.6 | ▲ 7.0 | ▲ 6.7 | ▲ 13.0 | ▲ 1.5 | 11.0 |
| 成畜死亡数(%) | 495.5 | ▲ 93.7 | ▲ 34.1 | 84.8 | ▲ 64.0 | ▲ 46.0 | ▲ 53.0 | ▲ 59.0 | — | — |

(注) 消費者物価上昇率、登録失業者数、貨幣供給量、融資残高、不良債権比率は期末値、為替レートは期中平均値。

(出所) モンゴル国家統計局「モンゴル統計年鑑」、「モンゴル統計月報」各号 ほか